

# ネイバーフッドマネジメントの 実現に向けて

2025年2月27日（木）13:30～17:15

会場 建築会館ホール（東京都港区芝5-26-20）  
および オンライン（Zoom）  
参加費 無料  
定員 会場参加 100名／オンライン参加 300名



申込受付  
フォーム

主題  
解説



齊藤 広子（横浜市立大学 教授）

講演



柴田 建（大分大学 准教授）  
「エリアをどう設定するのか？」  
— 閉じた空間から開いた空間へ」



矢吹 剣一（横浜国立大学大学院 准教授）  
「活動をどう引き出すのか？」  
— 地域に眠っている資源を生かす」



藤井 さやか（筑波大学 准教授）  
「場の機能をどう変えるのか？」  
— 単一機能から複合機能へ」



長谷川 洋（国土技術政策総合研究所 建築研究部長）  
「マネジメントの主体は？」  
— 既存の組織を乗り越える」



佐藤 元（横浜マリン法律事務所 代表弁護士・  
横浜市立大学大学院 客員准教授）  
「法制度はどうあるべきか？」  
— 法制度の限界と可能性」

討論

司会：齊藤 広子

パネリスト：上記登壇者

# ネイバー フードマネジメントの 実現に向けて

住宅地の再生を誰がどのように進めるべきか。本研究会では、『ネイバーフードマネジメント』という新しい概念を掲げ、その再生手法について、多様な事例を手掛かりに、議論を重ねてきた。住宅地の持つ多様な魅力やポテンシャルを活かし、持続的に再生するためには、地域を緩やかに開き、多様な主体の活動を引き出し、あるいは外部から受け入れ、住宅以外の多様な機能を追加していくこと、そしてそれらすべての調和を保ち、活動を持続させていくことが求められる。このような住宅地の持続的な再生を実現とするネイバーフードマネジメントのあり方と可能性について、6つの視点から考えていきたい。

## 申込方法

ホームページの申込フォームにご記入の上、お申込みください。  
住総研HP <http://www.jusoken.or.jp/symposium/jusoken.html>

## 申込締切日

2月17日（月）12：00 まで

## 問合せ

一般財団法人 住総研  
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-12-2 朝日ビルディング2階  
Mail : sympo@jusoken.or.jp  
TEL : 03-3275-3078 / FAX : 03-3275-3079  
当日の問い合わせ先 : 090-9301-0317



申込受付  
フォーム

## 次回予告

つながりをつくる新しい住まいのかたち研究委員会シンポジウム

連続シンポジウム第1回 （大阪開催）

「つながりを失う人々の住まいをつくる」（仮）

2025年7月6日（日） 午後（予定）

大阪市立住まい情報センターで開催予定です。オンライン同時配信の予定はありません。詳細は後日HPにて公開いたします。